

皮膚科学講座

Dermatology

教授	清水 忠道	Tadamichi Shimizu
准教授	牧野 輝彦	Teruhiko Makino
講師	三澤 恵	Megumi Mizawa
助教	原 寛	Hiroshi Hara
助教	森 直哉	Naoya Mori
助教	鹿児島 浩	Ko Kagoyama
助教	虎井僚太郎	Ryotaro Torai
助教	古川 史奈	Fumina Furukawa
助教(前)	清水 教子	Kyoko Shimizu
特命助教	吉久 陽子	Yoko Yoshihisa
技術職員	松永 憲治	Kenji Matsunaga

◆ 著 書

- 1) 牧野輝彦, 清水忠道, 木村病 (軟部好酸球性肉芽腫症) 頸部腫瘤の診かた. 小児内科. 2018 ; 50 : 213-5.

◆ 原 著

- 1) Yoshihisa Y, Rehman MU, Nakagawa M, Matsukuma S, Makino T, Mori H, Shimizu T. Inflammatory cytokine-mediated induction of serine racemase in atopic dermatitis. *J Cell Mol Med.* 2018 Jun; 22(6): 3133-8.
- 2) Kagoyama K, Andoh T, Shimizu T. Enlarging the irradiation spot to include the edge of hyperkeratotic papules using a CO2 surgical laser dramatically improves the treatment of lichen amyloidosis. *Eur J Dermatol.* 2018 Dec 1; 28(6): 837-9.
- 3) Yanagihara M, Makino T, Shimizu T, Mochizuki T. Nerve alterations showing autophagy in two patients with lichen aureus. *J Cut Pathol.* 2018 Jun; 45(6): 423-7.
- 4) Kurosaki Y, Suga Y, Negi O, Takamori K, Ishii N, Makino T, Shimizu T, Hashimoto T. Monitoring of IgA antibodies to epidermal and tissue transglutaminases over an 18-month period in a Japanese patient with dermatitis herpetiformis. *J Dermatol.* 2018 Aug; 45(8): e211-2.

◆ 症例報告

- 1) Mizawa M, Makino T, Hayashi M, Furukawa F, Shimizu T. A case of lichen planus pemphigoides with palmoplantar hyperkeratosis. *Eur J Dermatol.* 2018; 28: 100-1.
- 2) 鹿児島浩, 結城明彦, 酒井あかり, 高塚純子, 竹之内辰也. Nasolabial turnover flap による鼻翼再建を行った基底細胞癌の4例. 臨床皮膚科. 2018 ; 72(12) : 1011-5.
- 3) 林 政雄, 牧野輝彦, 古川史奈, 三澤 恵, 清水忠道. 高齢男性の左前腕に生じたグロムス腫瘍の1例. 加齢皮膚セミナー. 2018 ; 13(2) : 49-53.
- 4) Torai R, Makino T, Mizawa M, Shimomura Y, Shimizu T. A novel missense mutation in exon 3 of the TRPS1 gene in a patient with a mild phenotype of tricho-rhino-phalangeal syndrome type 1. *Eur J Dermatol.* 2018; 28: 271-2.
- 5) Torai R, Makino T, Mizawa M, Hayashi M, Furukawa F, Niimi H, Shimizu T. Recurrent deep vein thrombosis with a protein S Tokushima mutation. *Br J Dermatol.* 2018; 178: e7-8.

◆ 学会報告

- 1) Shimizu K, Makino T, Shimizu T. Pigmentation within depigmented lesion of pigmentary mosaicism. The 2nd Annual Meeting of the East Asian Vitiligo Association and the 1st Annual Meeting of the Japanese Society for Vitiligo; 2018 Mar 9; Osaka, Japan.
- 2) Makino T, Yoshihisa Y, Mizawa M, Shimizu T. The histological and immunological characterization of fibrillar-type dermatitis herpetiformis. *International Investigative Dermatology*; 2018 May 16-19; Florida, USA.
- 3) Yoshihisa Y, Shimizu T. Ultraviolet B radiation upregulates the production of serine racemase in mouse keratinocytes.

International Investigative Dermatology; 2018 May 16-19; Florida, USA.

- 4) Torai R, Makino T, Mizawa M, Shimomura Y, Shimizu T. A novel missense mutation in exon 3 of the *TRPS1* gene in a patient with a mild phenotype of tricho-rhino-phalangeal syndrome type 1. International Investigative Dermatology; 2018 May 16-19; Florida, USA.
- 5) Mori N, Yoshihisa Y, Andoh T, Rehman MU, Shimizu T. Efficacy of Orenedokuto in a murine model of atopic dermatitis. The 5th Eastern Asia Dermatology Congress; 2018 Jun 20-23; Kunming, China.
- 6) Kagoyama K, Andoh T, Shimizu T. Enlarging the irradiation spot to include the edge of hyperkeratotic papules using a CO2 surgical laser dramatically improves the treatment of lichen amyloidosis. The 27th European Academy of Dermatology and Venerology; 2018 Sep 12-16; Paris, France.
- 7) Andoh T, Akasaka C, Shimizu K, Yoshihisa Y, Shimizu T. α -Melanocyte-stimulating hormone is involved in pruritus in atopic dermatitis. 27th EADV Congress Paris 2018; 2018 Sep 12-16; Paris, France.
- 8) 清水忠道. 皮膚疾患における漢方治療の決め手 (特別講演). 大阪漢方セミナー ; 2018 Jan 25 ; 大阪.
- 9) 牧野輝彦. バイオ製剤による乾癬治療. 第 48 回富山大学附属病院地域連携研修会 (講演) ; 2018 Jan 25 ; 富山.
- 10) 三澤 恵. あざに対するレーザー治療の実際. 第 48 回富山大学附属病院地域連携研修会 (講演) ; 2018 Jan 25 ; 富山.
- 11) 鹿児山浩, 高塚純子, 竹之内辰也. 免疫チェックポイント阻害薬による下垂体炎を発症した 1 例. Melanoma Expert Meeting in Niigata ; 2018 Feb 17 ; 新潟.
- 12) 牧野輝彦. アトピー性皮膚炎—最近の話題—. 2018 年アレルギー性疾患講演会 (講演) ; 2018 Feb 18 ; 富山.
- 13) 鹿児山浩, 牧野輝彦, 竹本景太, 森 直哉, 原 寛, 清水忠道. 足背に発症した Intravascular myopericytoma. 第 457 回日本皮膚科学会北陸地方会 ; 2018 Feb 25 ; 富山.
- 14) 古川史奈, 牧野輝彦, 竹本景太, 清水忠道, 在田幸太郎. マントル細胞リンパ腫に伴った皮膚サルコイド反応の 1 例. 第 457 回日本皮膚科学会北陸地方会 ; 2018 Feb 25 ; 金沢.
- 15) 竹本景太, 牧野輝彦, 古川史奈, 中野 創, 澤村大輔, 清水忠道. 接触皮膚炎を契機に悪化した Hailey-Hailey 病の 3 例. 第 457 回日本皮膚科学会北陸地方会 ; 2018 Feb 25 ; 金沢.
- 16) 清水忠道, 鹿児山浩. スキャナー搭載型 CO2 レーザーが奏功した難治性アミロイド苔癬. 第 466 回大阪地方会 (片山一朗教授退官記念地方会) ; 2018 Mar 10-11 ; 大阪.
- 17) 三澤 恵. 乾癬治療におけるオテズラの位置づけ. オテズラ錠発売 1 周年記念講演会 in 富山 (講演) ; 2018 Apr 19 ; 富山.
- 18) 三澤 恵. 小児の光線過敏症. 第 39 回富山免疫アレルギー研究会 (教育セミナー) ; 2018 Apr 21 ; 富山.
- 19) 清水忠道. 見逃していそうな痒い疾患 (特別講演). 第 34 回日本皮膚病理組織学会年次学術大会 (ランチオンセミナー) ; 2018 Apr 22 ; 東京.
- 20) 清水忠道. 皮膚科における漢方薬のエビデンスについて (講演). 漢方講演会 ; 2018 Apr 26 ; 札幌.
- 21) 牧野輝彦. まれな感染性疾患に遭遇したら, その特徴と対策 (教育講演). 第 117 回日本皮膚科学会総会 ; 2018 May 31-Jun 3 ; 広島.
- 22) 牧野輝彦. ターゲット型エキシマランプ VTRAC™ による難治性皮膚疾患に対する治療戦略(モーニングセミナー). 第 117 回日本皮膚科学会総会 ; 2018 May 31-Jun 3 ; 広島.
- 23) 三澤 恵, 牧野輝彦, 下村 裕, 足立雄一, 清水忠道. *EDA* 遺伝子に新規変異を同定した X 連鎖性低汗性外胚葉形成不全症の 1 家系. 第 117 回日本皮膚科学会総会 ; 2018 May 31-Jun 3 ; 広島.
- 24) 鹿児山浩, 牧野輝彦, 竹本景太, 森 直哉, 原 寛, 清水忠道. 足背に発症した Intravascular myopericytoma. 第 117 回日本皮膚科学会総会 ; 2018 May 31 ; 広島.
- 25) 虎井僚太郎, 斎藤勇輝, 高塚純子, 竹之内辰也. 日光角化症に対するイミキモドのフィールド治療—96 例の検討—. 第 117 回日本皮膚科学会総会 ; 2018 May 31-Jun 3 ; 広島.
- 26) 古川史奈, 牧野輝彦, 竹本景太, 清水忠道, 在田幸太郎. マントル細胞リンパ腫に伴った皮膚サルコイド反応の 1 例. 第 117 回日本皮膚科学会総会 ; 2018 May 31-Jun 3 ; 広島.
- 27) 若林奈央, 牧野輝彦, 竹本景太, 在田幸太郎, 清水忠道. Parakeratosis variegata を呈した成人 T 細胞白血病/リンパ腫の 1 例. 第 117 回日本皮膚科学会総会 ; 2018 May 31-Jun 3 ; 広島.
- 28) 牧野輝彦. バイオ製剤投与中に KL-6 が上昇した乾癬性紅皮症. Psoriasis Seminar in Nagano 2018 ; 2018 Jun 16 ; 長野.
- 29) 虎井僚太郎, 牧野輝彦, 三澤 恵, 下村 裕, 清水忠道. *TRPS1* 遺伝子の新規ミスセンス変異による Tricho-rhino-phalangeal 症候群の軽症例. 第 458 回日本皮膚科学会北陸地方会 ; 2018 Jun 24 ; 金沢.

- 30) 清水教子, 牧野輝彦, 清水忠道. 脱色素斑上に色素斑の新生を伴った pigmentary mosaicism. 第 458 回日本皮膚科学会北陸地方会; 2018 Jun 24; 金沢.
- 31) 森 直哉, 牧野輝彦, 三澤 恵, 清水忠道, 掛下幸太郎. 多発した皮下型皮膚サルコイドに対して, PSL 内服治療が奏功した 2 例. 第 458 回日本皮膚科学会北陸地方会; 2018 Jun 24; 金沢.
- 32) 竹本景太, 結城大介, 高塚純子, 竹之内辰也. 肺転移を認めた隆起性皮膚線維肉腫(DFSP)の 1 例. 第 390 回日本皮膚科学会新潟地方会; 2018 Jun 30; 新潟.
- 33) 原 寛, 牧野輝彦, 虎井僚太郎, 森 直哉, 和田暁法, 清水忠道. 左上腕に生じた皮下脂肪織炎様 T 細胞リンパ腫. 第 34 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会; 2018 Jul 6-7; 浜松.
- 34) 三澤 恵, 牧野輝彦, 古川史奈, 森 直哉, 清水忠道. UVB 反復照射にて皮疹を誘発し得た actinic lichen planus. 第 40 回日本光医学・光生物学会; 2018 Jul 19-20; 仙台.
- 35) 清水忠道. 日光と痒み, そして光老化 (講演). 上越皮膚セミナー; 2018 Jul 28; 新潟.
- 36) 三澤 恵. 富山大学における白斑・乳児血管腫の治療. Dermatologic Clinical Conference in Toyama (講演); 2018 Aug 23; 富山.
- 37) 鹿児山浩. 尋常性疣贅に対するスキャナー搭載型 CO₂ レーザー治療の検討. Dermatologic Clinical Conference in Toyama (講演); 2018 Aug 23; 富山.
- 38) 松井 悠. 興味深い臨床像を呈した炎症性疾患, 自己免疫性疾患. Dermatologic Clinical Conference in Toyama (講演); 2018 Aug 23; 富山.
- 39) 森 修一. 興味深い臨床像を呈した皮膚疾患. Dermatologic Clinical Conference in Toyama (講演); 2018 Aug 23; 富山.
- 40) 森 直哉, 牧野輝彦, 原 寛, 虎井僚太郎, 清水忠道. メトトレキサートの過剰摂取により生じた多発口腔潰瘍. 第 14 回加齢皮膚医学研究会; 2018 Aug 26; 弘前.
- 41) 竹本景太, 結城大介, 高塚純子, 竹之内辰也. 下眼瞼皮膚癌切除後の外側眼窩皮弁による再建. 第 33 回日本皮膚外科学会総会学術集會; 2018 Sep 1-2; 大阪.
- 42) 清水教子, 牧野輝彦, 清水忠道, 中谷友美. Bier's spots. 第 459 回日本皮膚科学会北陸地方会富山県分科会; 2018 Sep 9; 富山.
- 43) 原 寛, 牧野輝彦, 林 政雄, 三澤 恵, 清水忠道, 武内克憲. Embosphere®を用いた血管内塞栓術と分層植皮術が奏功した Klippel-Trenauncy-Weber 症候群に伴う下腿潰瘍. 第 459 回日本皮膚科学会北陸地方会富山県分科会; 2018 Sep 9; 富山.
- 44) 古川史奈, 三澤 恵, 杉田友里, 森 直哉, 清水忠道. スキャナー搭載型 CO₂ レーザーが奏功した Dermatitis papulosa nigra の 3 例. 第 459 回日本皮膚科学会北陸地方会; 2018 Sep 9; 富山.
- 45) 松井 悠, 浅野諒子, 朴木博幸, 牧野輝彦, 清水忠道. 結節性紅斑様皮疹を呈した Cogan 症候群の 1 例. 第 459 回日本皮膚科学会北陸地方会; 2018 Sep 9; 富山.
- 46) 牧野輝彦. 膠原病でみられる皮膚症状とその対策. 難病疾患別療養相談会 (膠原病); 2018 Sep 20; 富山.
- 47) 吉久陽子, 清水忠道. Macrophage migration inhibitory factor (MIF) が関与する光老化について—MIF を標的とした予防・治療薬への応用—. 第 69 回日本薬理学会北部会; 2018 Sep 21; 富山.
- 48) 竹本景太, 結城大介, 高塚純子, 竹之内辰也. 皮膚癌が疑われた皮膚クリプトコッカス症の 3 例. 第 391 回日本皮膚科学会新潟地方会; 2018 Sep 29; 新潟.
- 49) 安東嗣修, 赤坂千尋, 清水教子, 李 貞範, 吉久陽子, 清水忠道. アトピー性皮膚炎マウスモデルにおける自発的痒み反応と α -メラノサイト刺激ホルモン Spontaneous itch-related responses and α -melanocyte-stimulating hormone. 第 28 回国際痒みシンポジウム; 2018 Sep 29; 東京.
- 50) 牧野輝彦. デュピクセントで治療したアトピー性皮膚炎—症例報告—. 富山アトピー性皮膚炎治療 Expert Meeting; 2018 Oct 4; 富山.
- 51) 三澤 恵. いつまでも健やかな肌で～乾燥と紫外線から肌を守る～. 第 14 回クスリのアオキ ヘルスアップセミナー in Toyama (講演); 2018 Oct 6; 富山.
- 52) 牧野輝彦. 帯状疱疹のエッセンス—1, 2 & 8, 9, 10—. 上越皮膚学術講演会; 2018 Oct 13; 新潟.
- 53) 林 政雄, 牧野輝彦, 虎井僚太郎, 森 直哉, 三澤 恵, 清水忠道. 下肢に生じた Stewart-Treves 症候群の 2 例. 第 69 回日本皮膚科学会中部支部学術大会; 2018 Oct 27-28; 大阪.
- 54) 竹本景太, 結城大介, 高塚純子, 竹之内辰也. 肺転移を認めた隆起性皮膚線維肉腫(DFSP)の 1 例. 第 69 回日本皮膚科学会中部支部学術大会; 2018 Oct 27-28; 大阪.

- 55) 原 寛, 牧野輝彦, 林 政雄, 三澤 恵, 武内克憲, 清水忠道. 球状塞栓物質を用いた血管内塞栓術と分層植皮術が奏功した Klippel-Trenauncy-Weber 症候群に伴う下腿潰瘍. 第 69 回日本皮膚科学会中部支部学術大会; 2018 Oct 27-28; 大阪.
- 56) 森 直哉, 牧野輝彦, 三澤 恵, 掛下幸太, 清水忠道. PSL 内服治療により患者の QOL 改善が得られた皮下型皮膚サルコイドの 2 例. 第 69 回日本皮膚科学会中部支部学術大会; 2018 Oct 27; 大阪.
- 57) 清水忠道. サイトカインからみた光老化・光発がん—UPDATE— (特別講演). 第 1 回 フォトダーマトロジー学会; 2018 Oct 28; 大阪.
- 58) 鹿児島浩, 三澤 恵, 古川史奈, 清水忠道. スキャナー搭載型 CO2 レーザーが奏功した難治性アミロイド苔癬. 第 39 回日本レーザー医学会総会; 2018 Nov 1; 東京.
- 59) 牧野輝彦. アトピー性皮膚炎の治療—基本から最新治療まで—. いいひふの日講演会 (講演); 2018 Nov 11; 富山.
- 60) 竹本景太, 牧野輝彦, 古川史奈, 中野 創, 澤村大輔, 清水忠道. 接触皮膚炎を契機に悪化した Hailey-Hailey 病の 3 例. 第 48 回日本皮膚免疫アレルギー学会総会学術大会; 2018 Nov 16-18; 奈良.
- 61) 吉久陽子, 安東嗣修, Rehman MU, 清水忠道. 黄連解毒湯のアトピー性皮膚炎に対する掻痒抑制効果の検討. 第 48 回日本皮膚免疫アレルギー学会総会学術大会; 2018 Nov 16-18; 奈良.
- 62) 古川史奈, 牧野輝彦, 虎井僚太郎, 三澤 恵, 清水忠道, 北啓一朗, 下条竜一. Nail-Patella 症候群の 1 例. 第 82 回日本皮膚科学会東京支部学術大会; 2018 Dec 1-2; 東京.
- 63) 竹本景太, 結城大介, 高塚純子, 竹之内辰也. ニボルマブ・イピリムマブ併用療法で長期奏効が得られた進行期悪性黒色腫の 4 例. 第 392 回日本皮膚科学会新潟地方会; 2018 Dec 8; 新潟.
- 64) 三澤 恵, 牧野輝彦, 古川史奈, 森 直哉, 清水忠道. Actinic lichen planus の免疫組織化学的検討. 第 460 回日本皮膚科学会北陸地方; 2018 Dec 9; 富山.
- 65) 井波智恵子, 三澤 恵, 古川史奈, 清水忠道. 日光蕁麻疹を契機に診断した軽症晩発性皮膚ポルフィリン症の 1 例. 第 460 回日本皮膚科学会北陸地方; 2018 Dec 9; 富山.
- 66) 森 修一, 牧野輝彦, 清水忠道, 中嶋隆彦. 水疱形成を伴った皮膚限局性結節性アミロイドーシス. 第 460 回日本皮膚科学会北陸地方会; 2018 Dec 9; 富山.

◆ その他

- 1) 吉久陽子. 「第 1 回太陽紫外線将来研究への奨励賞 (Solar Ultraviolet Radiation Future Research Award: S-F Award)」受賞; 2018 Mar 16; 京都.